

「認定の基準」についての分野別指針
－セキュア制御機器－

JAB PD363:2022

第3版：2022年10月31日

第1版：2013年9月1日

公益財団法人日本適合性認定協会

目次

0. 序文.....	3
1. 適用範囲.....	3
2. 引用文書.....	4
3. 用語と定義.....	5
4 認証機関が CRT 試験所を使用する場合.....	6
5 要員の力量.....	6
6. 認証要求事項の変更.....	6
7. 異議申し立て、苦情及び紛争.....	6
8. 認証の申請.....	6
9. 評価のための準備.....	6
10. 評価.....	6
11. 評価報告書.....	7
12. 認証に関する決定.....	7
13. サーベイランス.....	7
14. 適合にかかる権利、認証書及びマークの使用.....	7
15. 供給者に対する苦情.....	7

「認定の基準」についての分野別指針
－セキュア制御機器－

0. 序文

この指針は、産業オートメーション及び制御システムのセキュリティを確保するために使用される組込み機器(以下、セキュア制御機器という)を認証する製品認証機関(以下、「認証機関」という)に対して、認定の基準(JIS Q 17065:2012 (ISO/IEC 17065:2012)IDT、以下「JIS Q 17065」という)に基づく認定を付与するに際して適用する追加の指針である。なお、この指針は ISCI(ISA Security Compliance Institute)をスキームオーナーとする ISASecure[®]スキーム(ISASecure Schemes^{注1})の EDSA^{注2}認証プログラム(以降 EDSA 認証スキームという)要求事項に基づいている。

また、EDSA 認証スキームでは、認証機関は JIS Q 17065 の認定の他、ISO/IEC 17025 に基づく認定の取得も要求されている(EDSA-100 4.4.3 項、EDSA-200 5 項)。

注 1 International Society of Automation の略。

注 2 Embedded Device Security Assurance の略。産業オートメーション及び制御システムのサイバーセキュリティ向上を目的として、この分野で使用されるセキュア制御機器の認証を行う製品認証スキーム。

1. 適用範囲

1.1 この指針は、EDSA 認証スキームの下で製品認証を行う認証機関に適用する。

1.2 認証対象製品は、産業オートメーション及び制御システムのセキュリティを確保するために使用される組込み機器である。認定範囲における EDSA バージョンは EDSA2010.1 とする。

1.3 認証機関は、EDSA 認証スキームに規定される認証機関に要求される事項を満足しなければならない。

1.4 認証機関は、1.2 項の製品を認証するために、以下の 3 種類の評価を行わなければならない。(EDSA-100 4.1 項)

- 1) 通信ロバストネステスト(Communication Robustness Testing、以下 CRT という)
- 2) 機能セキュリティアセスメント(Functional Security Assessment、以下 FSA という)
- 3) ソフトウェア開発セキュリティアセスメント(Software Development Security Assessment、以下 SDSA という)

2. 引用文書

この項に掲げる文書のうちで、西暦年又はバージョンを付記してあるものは、記載の年又はバージョンの版を適用し、その後の改定版(追補を含む)は適用しない。西暦年の付記もしくはバージョンのない文書は、その最新版(追補を含む)を適用する。本協会の文書の最新版は、本協会ウェブサイト (www.jab.or.jp) で閲覧及びダウンロード可能である。

2.1 引用文書

- a) JIS Q 17065:2012 製品認証機関に対する認定の基準 (ISO/IEC 17065) IDT)
- b) International Classification for Standards(ICS)^{*1} (以下、「ICS コード」という)
- c) JIS Q 17025:2018(ISO/IEC 17025:2017 IDT) 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項
- d) EDSA-100 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - ISASecure certification scheme Version 2.0^{*2}
- e) EDSA-102 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Errata for EDSA Specifications Version 1.2^{*2}
- f) EDSA-200 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - ISASecure EDSA chartered laboratory operations and accreditation Version 2.1^{*2}
- g) EDSA-204 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Instructions and Policies for use of the ISASecure Symbol and Certificate Version 2.0^{*2}
- h) EDSA-206 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - ISASecure EDSA CRT laboratory operations and accreditation Version 1.1^{*2}
- i) EDSA-300 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - ISASecure certification requirements Version 2.0^{*2}
- j) EDSA-301 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Maintenance of ISASecure certification Version 1.0^{*2}
- k) EDSA-310 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Common requirements for communication robustness testing of IP-based protocol implementations Version 1.7^{*2}
- l) EDSA-311 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Functional Security Assessment (FSA) Version 1.4^{*2}
- m) EDSA-312 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Software Development Security Assessment Version 1.4^{*2}
- n) EDSA-401 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Testing the robustness of implementations of two common "Ethernet" protocols Version 2.01^{*2}
- o) EDSA-402 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Testing the robustness of implementations of the IETF ARP protocol

over IPv4 Version 2.31^{※2}

- p) EDSA-403 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Testing the robustness of implementations of the IETF IPv4 network protocol Version 1.31^{※2}
- q) EDSA-404 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Testing the robustness of implementations of the IETF ICMPv4 network protocol Version 1.3^{※2}
- r) EDSA-405 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Testing the robustness of implementations of the IETF UDP transport protocol over IPv4 or IPv6 Version 2.6^{※2}
- s) EDSA-406 ISA Security Compliance Institute - Embedded Device Security Assurance - Testing the robustness of implementations of the IETF TCP transport protocol over IPv4 or IPv6 Version 1.41^{※2}
- t) ASCI Chartered Testing Laboratory 2009 Approval Process^{※2}

※1 ICS コードは ISO から発行されており、ISO ウェブサイト(www.iso.org)で閲覧及びダウンロード可能である。

※2 ISA スキーム文書は次の URL より入手できる。

<http://www.isasecure.org/en-US/>

3. 用語と定義

3.1 組込み機器

EDSA-100 3.1.15 項による。

3.2 公認試験所(Chartered Lab)

認証機関に同じである他、EDSA-100 3.1.9 項による。

3.3 CRT 試験所(CRT laboratory)

EDSA-100 3.1.13 項による。

3.4 機能セキュリティアセスメント(FSA)

EDSA-100 3.1.20 項による。

3.5 ソフトウェア開発セキュリティアセスメント(SDSA)

EDSA-100 3.1.24 項による。

3.6 通信ロバストネステスト(CRT)

EDSA-100 3.1.10 項による。

3.7 デバイスベンダ

依頼者(JIS Q 17065 3.1 項)に同じである他、EDSA-100 3.1.14 項による。

3.8 シンボル

EDSA-100 3.1.23 項による。

4 認証機関が CRT 試験所を使用する場合

EDSA-200 6.2.2 項による。

5 要員の力量

5.1 FSA/SDSA 審査員の資格

EDSA-200 6.3.2.1 項による。

5.2 CRT 試験員の資格

EDSA-200 6.3.2.2 項による。

6. 認証要求事項の変更

EDSA-200 6.4.2 項による。

7. 異議申し立て、苦情及び紛争

EDSA-200 6.5.2 項による。

8. 認証の申請

EDSA-200 6.6.2 項による。

9. 評価のための準備

EDSA-200 6.7.2 項による。

10. 評価

EDSA-200 6.8.2 項による。

10.1 評価に用いられる基準文書

EDSA-300 2 項に位置付けられている。

1) CRT の基準 : EDSA-310、EDSA-401、EDSA-402、EDSA-403、EDSA-404、EDSA-405、EDSA-406

2) FSA の基準 : EDSA-311

3) SDSA の基準 : EDSA-312

10.2 認証された組込み機器の新たなバージョンに対する対応

EDSA-300 5.3.2 項による。

10.3 CRT 試験所を使用する場合

認証機関は CRT 試験所が EDSA-206 に規定されている要求事項を満たしていることを検証しなければならない。

11. 評価報告書

EDSA-200 6.9.2 項による。

12. 認証に関する決定

EDSA-200 6.10.2 項による。また、認証文書に関する追加の指針は、以下のとおり。

1) 認証された製品の型又は範囲の特定：

ICS コード 25.040.40 工業計測及び制御(Industrial process measurement and control)である。

2) 適用される認証システム：

「EDSA 認証スキーム」とする。

3) 認証の有効期間：

EDSA-300 5.3 項では、認証は無期限に維持されるとあり、有効期間を記載する必要はない。

13. サーベイランス

EDSA-200 6.11 項では定期的な検証は要求しないとしており、定期的サーベイランスの実施は不要である。

14. 適合にかかる権利、認証書及びマークの使用

ISASecure シンボルに関する要求事項は EDSA-200 6.12.2 項による他、EDSA-204 による。

15. 供給者に対する苦情

EDSA-200 6.13.2 項による。

以上

公益財団法人日本適合性認定協会
〒108-0014 東京都港区芝 4 丁目 2 番 3 号
NMF 芝ビル 2F
Tel.03-6823-5700 Fax.03-5439-9586

本協会に無断で記載内容を引用、転載及び複製することを固くお断りいたします。